

業 務 の 名 称	令和8年度 岩盤砂礫混在区間における混合粒径河床変動解析モデルの開発と気候変動の影響評価
業 務 概 要	本委託研究は、露岩区間における土砂移動及び河岸侵食機構を解明し、河床変動モデルへ導入する。また、斜面崩壊を考慮した土砂流出モデルにアンサンブル気候変動データを与えて土砂流出量を予測し、これを上述の河床変動モデルに入力することで将来の河床変動傾向を分析するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 佐藤 寿延 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和8年7月1日
契 約 業 者 名	国立大学法人群馬大学
契 約 業 者 の 住 所	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地
契 約 金 額（税 込 み）	¥7,150,000
予 定 価 格（税 込 み）	¥7,150,000－
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる砂防技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和7年2月、本研究課題及び委託先（広島大学（現群馬大学）井上卓也を研究代表者とする研究グループ）が選定されたものであり、令和8年2月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、令和6年度の審査基準、選定結果及び令和8年2月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	－
履 行 期 間（自）	令和8年7月2日
履 行 期 間（至）	令和9年3月5日
落 札 率	－
再 就 職 の 役 員 の 数	－
備 考	